

《知》意欲的に学び、課題に粘り強く取り組む児童
 《徳》社会のルール・学校のきまりを守り、
 礼儀正しく思いやりのある児童
 《体》心身ともに健康で、命を大切にす児童

せんだん

珠洲市立上戸小学校
 学校だより 第712号
 令和6年7月25日

GIGA（ギガ）スクール構想について

校長 山岸 修

3年前（令和3年度）から日本の小学校ではGIGAスクール構想が始まり、児童1人に1つの端末（クロムブック）が与えられました。



昨年度は授業でクロムブックを使った回数を記録しました。1つの授業でクロムブックを使って学習したら1回とカウントしました。

月	4月	5月	6月	7月	9月	10月
回数	61	62	110	56	125	86
	11月	12月	1月	2月	3月	計
	108	75				683

1月～3月がカウントされていないのは、地震の影響で集計できなかったためです。しかし、1月～3月もクロムブックは使用していました。

4月から12月まで1～6年生で683回の授業で活用したことになります。1学年当たり約114回です。4月から12月を約30週とすると1学年1週間あたりの回数は約3.7回です。つまり児童全員が週に3～4回授業でクロムブックを使って勉強したことになります。この回数が多いのか少ないのかはわかりませんが、この数字を基準として今年度の取り組みを進めていくことになります。今年度の4月～7月は以下のようになっています。

月	4月	5月	6月	7月
回数	76	138	122	78

昨年度よりも回数が増えています。

この数年で、使用の頻度が年々多くなり、内容も豊かになってきていると感じます。

どんな場面でのどのように使っているのか紹介します。よく使うのが「eライブラリ」です。インターネットを通じた教科の教材を収録した学習支援サービスです。もっと簡単に言うと復習的なドリル教材です。授業中、課題が早く終わった児童に取り組みさせることが多いです。

上戸小学校ではタイピングを重視しています。定期的に入力スピードを測定しています。4年生以上だと、作文の下書きや行事の感想を書くのにクロムブックを使うことが多いです。高学年だと鉛筆で書くよりも、クロムブックで打つ方が早いという児童もいます。

社会のまとめや委員会活動の報告などはスライドを作って発表しています。スライドに文字を打ち込んだり写真を貼り付けたりして発表します。最近ではリモコンマウスを使うことが多いです。

リモート授業は今では珍しくなくなりました。地震後に学校を再開した時に、珠洲を離れて避難していた児童がリモートで授業に参加するケースがよくありました。昨年度は遠くの学校とリモートでつないで意見交換をする授業を行うこともありました。

さらに、最近では、生成AIの活用も始まっています。上戸小学校では、教室にいる児童が少ないです。意見が出尽くしたら、「ではAIにも聞いてみよう。」ということで、AIの意見も聞いてみるということを行いました。



夏休みのきまりをスライドを使って説明する様子：7月10日

GIGAスクール構想とは文科省の計画です。以下のように説明されています。

GIGAスクール構想

1人1台端末と、高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備することで、特別な支援を必要とする子供を含め、多様な子供たちを誰一人取り残すことなく、公正に個別最適化され、資質・能力が一層確実に育成できる教育ICT環境を実現する

これまでの我が国の教育実践と最先端のICTのベストミックスを図ることにより、教師・児童生徒の力を最大限に引き出す

文科省が、このような計画を行う理由はいくつかあります。大きな理由の一つが、日本国内の教育におけるICT活用の状況があまりよくないということです。日本は他の国に比べて家に帰ったらパソコンでゲームはするけれど、パソコンを学習にはあまり使用していないという状況があるからです。

大きな理由の二つ目は、これから大きく変革していく社会に対応するためです。これからの子供達はSociety(ソサエティ)5.0社会を生きると言われています。Society 5.0社会とは情報社会(Society 4.0)に続く新たな社会で、例えば、IoT(Internet of Things)で人とモノがつながり、新たに価値を生み出したり、人工知能(AI)により、必要な情報が必要な時に提供されたりするような社会です。よってICTを使いこなす力はとても大事になってきます。

本校では、教師・児童の力を最大限に引き出すために、1人1台端末をさらに活用していきます。

相互参観授業 6月27日～7月4日

本校では児童・職員が他学年の算数の授業の様子を参観する相互参観週間を設定しています。研究授業として教員が相互に参観することは一般的にありますが、児童が相互参観する取組は他校では珍しいものです。低学年は、自分たちで考えを発表し合い互いの考えを聞いて理解を深めていくことや、発表の上手さを学んでいました。高学年は低学年の一生懸命に学習に向かう姿から、あらためて自身の学び方を見つめ直していました。



寄せ植えプロジェクト 7月5日

(株)カインズ・ホーム様提供のもと「寄せ植えプロジェクト」が行われました。花を育てることで少しでも心安らかな時間を過ごしてもらいたいという趣旨で行われました。仮設住宅の方と子ども達とで協力して、プランターに花の寄せ植えを行いました。とてもいい交流の機会となりました。仮設の方々には、日頃から子どもの手が行き届かないときの水やり等、お世話になっています。ありがとうございます。



ピュアキッズスクール 7月11日

珠洲警察署の方を招いてピュアキッズスクールが行われました。ピュアキッズスクールとは、「社会のルールや決まり、約束について考え、正しい行動ができるようになる」ことをねらいとして石川県警と学校が協力して行う授業です。5時間目に1・2年生、6時間目に3～6年生を対象に行われました。低学年のテーマは「人のものをとる」、高学年のテーマは「ネットトラブル」でした。どの学年も講師や友達のお話をよく聞いて、積極的に発表していました。夏休み前にとってもいい学習ができました。ありがとうございます。



臨海教室 7月19日

PTA役員の皆さんが設置してくださった海水浴場で臨海教室を行いました。1学期に予定されていたプール教室が、雨や雷などの天候不順で中止になっていただけに、実施できてよかったです。みんな、大はしゃぎでした。



保護者の方から

不安なことがたくさんあった1学期。無事に1学期も終わり、日々、子どもたちの笑顔も増えていて嬉しく思います。

いよいよ楽しい夏休みが始まります！子ども同士、遊ぶ計画を嬉しそうに立てていて、聞いているこちらまでワクワクしてきます。素敵な夏休みになりますように！

4年 学年委員 吾郷 唯

8月 行事予定

6日(火)	・全校登校日
11日(日)	・リフレッシュウィーク[学校閉庁] (～17日)
12日(月)	山の日
28日(水)	・全校登校日

1年生

ありがとう、〇〇さん

かあちゃん、いつもおいしいごはんをつくってくれてありがとう。たまごやきとかはんばあぐとかつくってくれて、おいしいよ。これからは、きれいなやさいもたべられるように、がんばるね。

(一宮 美月)

ひろとさん、いつもやさしくしてくれてありがとう。いたいおもいをしたときは、ほけんしつへつれていってくれたよね。また、いっしょにあそぼうね。これからは、ぼくもやさしくするね。

(加藤 優宗)

おかあさん、いつもおかしをくれてありがとう。おかあさんがいつもしゅくだいをおしえてくれて、うれしいよ。しゅくだいのあとにおかしをたべると、たのしいよ。これからもしゅくだいをがんばるよ。

(中野 秀有司)

おかあさん、いつもぼくのためにごはんをつくってくれて、ありがとう。ぼくのすきなかれえをつくってくれるよね。おかあさんがつくったかれえは、おいしいよ。これからも、おいしいごはんをたのしみにしているね。

(吉森 晴)



2年生

かんださん、この前はスキルアップで、ドリブルやシュートの入れ方を教えてくれてありがとう。わたしも、かんださんみたいにバスケットまくなるね。またスキルアップでバスケットのれんしゅうをしにくるね。

(吾郷 友梨奈)

わたしが、ありがとうをつたえたい人は、はーさんです。わけは、一学きのとき、あそんでくれたからです。今は、とおいところにいるけど、またいつか休みのとき珠洲市にあそびにきてね。またいっしょにあそんでね。

(角 珠々葉)

わたしが、ありがとうをつたえたい人は、お母さんです。わけは、おいしいごはんをつくってくれるし、5月にサンリオ店につれていってくれたからです。とおかったけど、たのしかったよ。つぎは5人で行こうね。ありがとう。

(三上 咲良)

いずみさん、この前は二年生ぜんいんと、かきもちをくぼりに行ってくれてありがとう。かきもちをくぼるの、たのしかったです。しょうぼうしさんと、けんこうぞうしんセンターの人にわたしたとき、うれしそうでしたね。

(角野 晴隆)

お母さん、ありがとう。よるごはんのとき、わたしのすきなごはんをつくってくれて、ありがとう。わたしも、これからごはんをつくれるようになるために、べんきょうするね。ごはんのつくり方、教えてね。

(柚 みつめ)



3・4年生

短作文

「○○さん、ありがとう」

いちかさん、ありがとう。いつも休み時間に遊ぶのをさそってくれてありがとう。おかげでわたしは楽しくえがおで遊べます。

(川端 純怜)

心さんありがとう。いつも「いっしょに遊ぼう。」って言ってくれます。心さんのおかげで毎日が楽しくなっています。だから心さんにありがとうと思っています。

(鷺 初叶)

ぼくがお世話になっているのは初鳥さんです。学校にいくとちゅう元気よく「おはよう。」と言ってくれるからパワーがでます。いつもありがとう。

(三上 寛太)

寛太さんのおかげでドッジボールやミニ四くカーを楽しくできました。寛太さんとまたいっしょに遊びたいです。

(寺下 蓮輝)

優宗さん、ありがとう。バスケットにさそってくれてありがとう。おかげでバスケットの練習ができるよ。また上手になろうね。

(中野 煌有司)

ぼくは、いちかさんにありがとうと言いたいです。いちかさんのおかげで楽しく遊ぶことができます。これからも楽しく遊んだり話したりしたいです。

(吉森 心)

わたしは逢海さんにはありがとうと言いたいです。放送の仕方を教えてくれました。おかげで、今は1人で放送ができるようになりました。教えてくれて本当にありがとう。

(吾郷 梨愛奈)

心さんありがとう。心さんがいっしょに遊んでくれるのおかげでバスケットで対決できます。ミニ四くで競争しながら遊べます。だからとても楽しいです。

(紺谷 洗斗)

5・6年生

自衛隊から学ぶSDG

世界で水がそのまま飲める国が11カ国しかないそうです。そのまま水が飲める国が少ないのはわかっていましたが、11カ国だったのは驚きでした。早くその国にもきれいな水が届いてほしいと思います。

(加須屋 依里)

輪島には航空自衛隊、金沢には陸上自衛隊、小松には航空自衛隊という3つの基地があることがわかりました。自衛隊についてとてもよくわかりました。

(三上 逢海)

自衛隊の方は、震災の時に、お風呂の準備をしてくださいました。また、食べ物のごみが出ないように、食材を全て使い切っていることも知り、SDGsを進めていることがわかりました。

(福田 彩蓮)

自衛隊はアフリカなどの国にも行っていることに驚きました。私だったら、家族に会えなくて寂しいなと思いました。だから、自衛隊の方はすごいなと思いました。

(谷内口 優月)

自衛隊風呂は、1970年からやっているそうです。他にも自衛隊風呂の機械や水の量のこといろいろと教えてもらいました。自衛隊のことがよくわかりました。

(家根 大翔)

自衛隊の方がいろいろな努力をして下さっていることがわかりました。自衛隊風呂では、一日にたくさんの水を使うことに驚きました。自衛隊の方に感謝したいです。

(徳力 海来)